

朗々たる歌とラテンのリズム感で聞かせる

「バッハと南米」

The Harmony Hall
松本市音楽文化ホール
(一財)松本市芸術文化振興財団

Antonio Meneses Cello Recital

アントニオ・メネセス チェロリサイタル



©武藤章

ピアノ：田村 響

©Clive Barda

PROGRAM ●

- J. S. バッハ：チェロとピアノのためのソナタ第3番ト短調 BWV 1029
- H. ヴィラ＝ロボス：チェロ・ソナタ第2番 Op. 66
- J. S. バッハ：無伴奏チェロ組曲第2番ニ短調 BWV 1008
- C. グアルニエリ：チェロとピアノのためのポンティオとダンス
- A. ヒナステーラ：チェロとピアノのためのパンペアナ第2番 Op. 21

2019 **11. 30** SAT
土 開演 ■16:00
[開場 ■15:30]

【全席指定】

■一般/4,000円 ■ハーモニーメイト/3,000円 ■U-25/2,000円

【発売開始】

◎メイト先行 / 8月17日(土) ①窓口10:00 ②電話14:00 ◎一般発売 / 8月31日(土) 10:00

※未就学児童の入場はご遠慮ください。

託児サービス(有料・事前申込)があります。お問い合わせはホールまで。

主催■松本市音楽文化ホール

後援■松本市 / 松本市教育委員会

信濃毎日新聞社 / 市民タイムス / MGプレス / FMまつもと / あづみ野エフエム

松本商工会議所 / 公益財団法人八十二文化財団 / 一般社団法人長野音協

公益社団法人才能教育研究会

協力■ハーモニーメイト

Find us on
Facebook
facebook.com/harmonyhall.jp

松本市音楽文化ホール
(ザ・ハーモニーホール)

Tel.0263-47-2004 / Fax.0263-47-2383

〒390-0851 長野県松本市島内4351

URL www.harmonyhall.jp

【プレイガイド】

Confetti [カンフェティ] <http://www.confetti-web.com>

EVENT-NAGANO <https://www.event-nagano.net>

○松本市 = 市外局番0263

井上チケットぴあ 34-3655 / ライオン堂高宮店 26-9234

★ミュージックプラザ・オグチ 33-5568 / ★クレモナ 32-8169

★コタマ楽器 33-2688 / ★キッセイ文化ホール 34-7100 (振込・郵送可)

まつもと市民芸術館 33-2200 / 松本市波田文化センター(アクトホール)92-7501

○岡谷市

笠原書店本店 0266-23-5070

★=電話予約可

※ハーモニーメイト割引チケットは、松本市音楽文化ホールのみでの取扱いとなります。

ブラジルが世界に誇る名手アントニオ・メネセスが、久々に松本にやって来る。母国を代表する作曲家ヴィラ＝ロボスが今年没後60年を迎えることにちなんで、「バッハと南米」を聴かせるプログラムを組んでくれた。溢れるように滋味豊かな歌が身上のメネセスだが、切れのいいリズム感、さすがサンバの国の人。深い信頼で結ばれた田村響とのデュオに期待がふくらむ。

アントニオ・メネセス (チェロ)

Antonio Meneses, cello

1957年、ブラジルのレシフェの音楽一家に生まれ、10歳でチェロをはじめ。16歳で著名イタリア人チェロ奏者アントニオ・ヤニグロと出会い、渡欧。1977年にはミュンヘン国際音楽コンクール、1982年にはモスクワのチャイコフスキー国際コンクールで優勝を果たす。以来、欧州、北南米、アジアの主要音楽都市で、カラヤン、ヤンソンス、アバド、プレヴィン、プロムシュテット、テミルカーノフらの指揮で、ベルリン・フィル、コンサートヘボウ管、ロンドン響、サンクト・ペテルブルグ響、スイス・ロマンド管、ニューヨーク・フィルなど世界有数のオーケストラと共演を重ねている。室内楽にも積極的で、フェルメール・カルテットやエマーソン・カルテットと共演。1998年から2008年までは、伝説のピアノ三重奏団ボザール・トリオの一員であった。マリア・ジョアン・ピリスやメナヘム・プレスラーとのデュオも高く評価されている。

レコーディングも活発に行っており、殊にドイツ・グラモフォンから発売されたカラヤン指揮ベルリン・フィルと共演のブラームスの二重協奏曲とR.シュトラウスのドン・キホーテの2枚は名盤。その他、J.S.バッハの無伴奏組曲、メナヘム・プレスラーとのベートーヴェンのチェロソナタ全集など録音は数多く、ノーザン・シンフォニアと共演したエルガーとハンス・ガルのチェロ協奏曲はグラミー賞にノミネートされた。マリア・ジョアン・ピリスとのウィグモア・ホールのライブ録音もドイツ・グラモフォンよりリリースされている。

スペインのソフィア王妃高等音楽院やイタリアのキジアーナ音楽院に加え、2008年からはベルン音楽院で教えている。

田村 響 (ピアノ)

Hibiki Tamura, piano

1986年愛知県生まれ。3歳よりピアノを始める。愛知県立明和高校音楽科を卒業後、18歳でザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学に留学。2015年大阪音楽大学大学院修了。2007年、ロン・ティボー国際コンクールにおいて弱冠20歳で第1位に輝き、併せてショパン、フォーレ、ラフマニノフ(協奏曲)、新曲課題の最優秀演奏者に贈られる各賞を受賞。一躍世界に注目される。2009年、ビシュコフ指揮ケルン放送交響楽団の定期演奏会にデビュー、日本ツアーを行う。これまでにN響、都響、日本フィル、新日本フィル、名古屋フィル、京響、大阪フィル、関西フィル、群響、九響、山形響などと共演、ライブツィヒ、パリ、ザルツブルクなどヨーロッパ各地でのリサイタル、日本各地でのリサイタルを活発に行っている。室内楽では、マキシム・ヴェンゲーロフ、堀米ゆず子、篠崎史紀、宮田大、三浦文彰の各氏と共演。2004年デビューCD、2008年には「ロン・ティボー国際コンクール優勝記念」の2枚目のCD、2010年には3枚目のCDをトリトンレーベルからリリースした。

これまでに、深谷直仁、清水皇樹、クラウディオ・ソアレス、クリストフ・リースケの各氏に師事。2002年、エトリングン青少年国際ピアノ・コンクールB部門第2位及びハイドン賞、第26回ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ、第18回園田高弘賞ピアノ・コンクールにて園田高弘賞第1位を受賞。2003年アリオン賞、2006年第16回出光音楽賞、2009年第10回ホテルオークラ音楽賞、2015年第70回文化庁芸術祭音楽部門新人賞など受賞多数。

現在、京都市立芸術大学専任講師。



©Clive Barda



©武藤章

ザ・ハーモニーホール 友の会

「ハーモニーメイト」募集のご案内

会員になると

ご一緒しませんか? 喜びと出合いをわかちあうひととき

1. 情報誌「ハーモニー」をお手元へ

音楽記事やザ・ハーモニーホールでの催しが満載の情報誌「ハーモニー」を年6回お届けいたします。

2. 割引のある催しでお得な気分

ホールが主催する演奏会の入場料の割引が受けられます。

3. メイト主催事業への参加も

全国有名ホールバスツアー等へ参加できます。

会員の種類と会費は

Harmony Mate

- 個人会員：年会費 2,000円 ※ご本人様のみ登録できます。
- 家族会員：年会費 3,000円 ※同一世帯の4名まで登録できます。
- 団体会員：年会費 10,000円 ※10名まで登録可能。職場やサークル、音楽団体等でご入会ください。
- 賛助会員：年会費 50,000円 ※当地域における音楽文化向上のため、この「ハーモニーメイト」に賛助ご協力いただける法人、団体、個人。(情報誌「ハーモニー」へ、年2回広告の無料掲載ができます。)

【お申し込み・お問い合わせ】

ハーモニーメイト事務局 Tel.0263-47-2004/Fax.0263-47-2383
〒390-0851
長野県松本市島内4351 ザ・ハーモニーホール内